

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形錦町校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか		○		フィードバックの際に目が行き届かないことがあるため、遊び方や関わりにサポートが必要な生徒さんのフィードバックの際には事前に打ち合わせをし、危険なく過ごせるようにしている。支援に関しては指導員の人数も増え、適切な配置数になってきた。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	入口に階段がある為バリアフリーではない。今後必要があれば検討していく。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員間で話し合う機会を多く設けることが出来ている為、継続していきたい。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表を参考に全職員で対応が出来る。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		機会が無い為、今後検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当以外の児童情報も共有し、支援内容に関しても意見交換しながらチームで検討できている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			児童の様子に合わせて長期間でプログラムが固定することが無いようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		祝日や休日に小集団を行うことはあるが、まだ不十分と感じる為今後検討していく。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		毎日朝に前日の様子や支援の報告をし、その日の流れや役割分担を確認している。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	特記事項があればその日のうちに共有している。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録の書き方や支援のポイントなどを確認し、より良い記録になるよう助言している。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○	全員出来ているとは評価できないため、今後基本活動を組み合わせ支援出来るようにしていく。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象者なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要時担当者会議への出席や、相談支援専門員の方へ情報提供を求めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				対象者なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	機会を設けることが出来ていないため、今後検討が必要。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在要望等なく取り入れていないが、必要があれば今後検討。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		活動内容のフィードバックを毎回行い、支援内容やご様子を共有している。	

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在行うことが出来ていないため、状況に応じて検討していく。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	以前は行っていたが、現在コロナ禍で実施することが出来ず、今後実施方法を検討し開催したい。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月通信を発行し、行事の告知や子どもの発達に関する情報等を掲載している。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	○			
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在できておらず、今後検討が必要。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に児童を交えての防災訓練を実施している。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎年研修の機会を設け、理解を深めている。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	㉞	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			自校舎のみではなく他校舎のヒヤリハットもファイリングし、再発防止に努めている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形錦町校

保護者等数（児童数）：45 回収数：42 割合：93%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	35	4	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	33	6	0	専門的な知識は経験によって差があると思う。 →資格・職員によっては専門的な知識に差があり申し訳ございません。療育等の知識を全職員で高めていけるよう努めてまいります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	27	2	建物自体が古いので難しいと思う。 →必要があればバリアフリー化の検討をしております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	39	3	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	40	2	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	29	10	学習を中心にサポートして頂いているので他の交流は必要なし。 →今後ご要望がございましたらお声掛けください。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	40	2	0	所得により利用料金が異なる為、一律にしてほしい。 →利用者様からのご意見として行政にお伝えさせていただきます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	38	4	0	職員の経験や知識によって、子どもとの関わり方や親へのアドバイスは違ってくると思う。 →職員全員がスキルアップしていけるよう、今後努めてまいります。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	34	8	0	面談はして頂いているが、職員の経験や知識によって、助言内容や質に差がある。 →面談や助言は、その状況に精通した職員で対応させていただきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	26	10	通常学級に在籍している為、定型発達の情報しか得られないので、特性のある子どもの学習のやり方や進路についての情報が得られる場所があればいいと思います。 →コロナ禍で開催できずにおりましたママカフェや情報級の場を設けてまいりたいと思います。

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	33	9	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	41	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	34	8	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	41	1	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	32	8	2	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	9	3	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	41	1	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	42	0	0	<p>・きめ細やかなあたたかいご支援を頂き、本当にありがとうございます。おかげさまで難しくなっている勉強もあきらめず取り組んでいます。</p> <p>・いつも楽しみにしています。子どもに合わせて能力を伸ばして頂いて、本当に感謝しております。これからもよろしく願いいたします。</p> <p>→温かいお言葉、ありがとうございます。今後も宜しくお願い致します。</p>

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。